平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 072	**提案機関名**	かながわ西湘農業協同組合

要望問題名

ミニトウガンの明確な収穫適期及び収穫後の貯蔵方法

要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

昨年より当JAで遊休農地の荒廃対策の一環としてミニトウガンの作付けを一部生産者に依頼している経過があるが、ミニトウガンでは見た目では収穫適期があまりにも判断しにくい上、収穫後の保管が不明確なため検討されたい。

解決希望年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術所　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	野菜作物研究部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名 （①、②、④の場合）

新規性・独自性に着目した　かながわ特産品の開発

対応の内容等

当部では、地産地消に適した新品種の導入を目指し、表記課題において野菜類の特性検定試験に継続して取り組んでいます。トウガンについても、消費動向にマッチし、直売品目としても有望となる小型のトウガン品種について、特性検定試験の一環として取り組みます。この中で、収穫適期の判定基準や適切な保存方法を明らかにします。

解決予定年限	①1年以内　②2～3年以内　③4～5年以内　④5～10年以内
備　考	